

広陵町土地開発公社

令和7年度第2回定例理事会議事録

広陵町土地開発公社

広陵町土地開発公社令和7年度第2回定例理事会議事録

令和8年2月18日(水) 広陵町土地開発公社令和7年度第2回定例理事会を
広陵町役場3階第1委員会室で開催。(開会午前10時00分)

1 出席理事

常務理事 中川保 理事 植村佳央 理事 藤井勝寛
理事 吉田英史 理事 吉田浩子 理事 青木義勝
(理事長 欠員)

2 出席監事

監事 笹井由明 監事 巳波弘一

3 出席事務局職員

土地開発公社事務局長代理 森正行
土地開発公社事務局員 石川悟

4 理事会に提出した議案

(第1号) 令和8年度 事業計画及び予算書について

5 その他

- (1) 箸尾工業団地の環境整備について
- (2) 箸尾工業団地完成式典について
- (3) 令和7年度役員名簿

6 議案審議

(第1号) 事務局から議案について説明を行い、質疑応答の上、議案第1号について承認された。

質疑① 令和8年度予算に水道企業団の用地取得費 2,800,000 円を計上しているが、買戻しの時期は受託契約時にわかるのか。

応答① そのような認識であるが、買収するか確定的ではない中で、対応できるよう予算として見込んでいる。

質疑② 令和8年度予定貸借対照表でソフトウェア 1,000,000 円を計上しているが、通常では減価償却を考慮して減額するが、取得時期が確定していないため全額計上しているということか。

応答② 取得時期が不確定であるため、減価償却を見込んでいないということである。

7 その他意見・質問

質問① 工事に伴う損害について、すべて解決したということで間違いないか。

回答① 損害があった方には直接又は文書で通知している。連絡が取れている方については、解決に向けて交渉を進めており、承諾いただいた上で補償済のところもある。連絡が取れていない方は2件程度あるが、基本的には解決に向かっているという認識である。

質問② 道路を新設したところであるが、道路修繕工事が必要なのか。

回答② 設計通り実施したが、ひび割れ等欠損しているところがあるのが事実である。2年間の担保責任があり、工事業者の原因で欠損しているわけではないため、事業施工者である土地開発公社で修繕するというので、県道については今年の12月を目処に修繕するよう打合わせしている。

8 その他

理事の登記が必要となるが、松井前副町長の退任に伴い、理事が1人欠員状況にある。また、中川常務理事が理事長になったことから、常務理事が不在となり都市整備部長が適任と考えている。4月以降の町の組織体制が影響することから、その後に欠員の対応を考えたい。3月末までは現在の体制で進め、常務理事の決裁も上席決裁で進めていきたいと考えている。

議長から、他に関連質疑がないかを諮ったが、質問等のない旨の回答があったため、議長から理事会閉会の宣言があった。

(閉会午前11時00分)

上記のとおり、広陵町土地開発公社令和7年度第2回定例理事会の議事の経過及びその結果を明確にするために、この議事録を作成し、議長及び出席者2名が署名する。

令和8年2月27日

議長 中川保
署名人 植村佳央
署名人 藤井勝寛